

同時発表：東北地方整備局、気仙沼市

令和3年7月15日  
港湾局産業港湾課

けせんぬま  
**「みなとオアシス気仙沼」を登録します**  
～人と自然が輝き、活力に満ちたまち、海と生きる“気仙沼”～

国土交通省港湾局は、令和3年7月22日に「みなとオアシス気仙沼」（宮城県気仙沼市）を港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」として登録します。

代表施設である「気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ「ウマレル」<sup>ピアセブン</sup>（PIER7）」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

○「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。

○「みなとオアシス気仙沼」の登録により「みなとオアシス」は全国150箇所になります。

○「みなとオアシス気仙沼」登録証交付式は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、当面の間延期とさせていただきます。

**「みなとオアシス気仙沼」のポイント!!**

- ★気仙沼港は生鮮カツオの水揚げ24年連続で日本一！魚市場では水揚げされるカツオの臨場感あふれる様子が見学できます。
- ★代表施設「気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ「ウマレル」(PIER7)」は、観光と地場産業の総合的な振興・育成を図り、活力やにぎわいをもたらす交流の拠点です！
- ★海上遊歩道では、全国でも珍しいカツオを釣り上げている恵比寿像がお出迎え！
- ★毎年8月第1土曜日、日曜日の気仙沼みなとまつりは、大漁祈願、航海安全などを祈って行われる市内最大規模のまつり。太鼓の大競演や湾内では海上うんづら(ねぶた)を連ね、フィナーレは花火が行われる真夏の夜を彩る一大イベントです！（※今年度は8/22開催予定）



【代表施設】気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ「ウマレル」(PIER7)



気仙沼みなとまつり



海上遊歩道と恵比寿像

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

・国土交通省港湾局 HP：[https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk1\\_000001.html](https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html)

・一般財団法人ウォーターフロント協会 HP：<https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：伊勢、小野田  
Tel:03-5253-8111 (内線 46-452、46-453)  
03-5253-8673 (直通) Fax:03-5253-1651